令和５年１１月現在
本校校則は、今後も適宜見直しを行い、必要に応じて改定してまいります。その際はホームページにてお知らせいたします。

生 徒 心 得

北九州市立早鞆中学校

１，制服（ア　標準服タイプ、イ　スタンダードタイプ）
☆　校内では左胸に学校指定の名札をつける。
☆　夏服においてシャツの中に着るものはシャツから見えないように着ること。（丸首タイプが望ましい）
ア　標準服タイプ
☆ 夏の服装
名札は、組章と一緒にケースに入れ、付ける。（新１年生からは新しい名札になるため、ケースに入れなくて良い）

上　白のカッターシャツ、白の開襟シャツ、白の丸襟ブラウス、白のポロシャツを選んで　着る。ボタンダウン・丈の短いカッターシャツ、お尻が隠れるような長いポロシャツは禁止。
カッターの下のＴシャツは、白または黒（ワンポイント入りも可とするが、大きさは名札に隠れる程度までの大きさとする）
体操服も可とする。
部活動で着るシャツは許可できるが、白または黒（ワンポイント入りも可）のシャツに限る
下　黒ズボンまたはスカート
黒ズボンでは、白のカッターシャツ、白の開襟シャツ等はシャツを出すことは禁止する。
白のポロシャツの場合は、ズボンから出して着ることを許可する。
つりスカートでは、ポロシャツ、ブラウスでも許可するが、シャツ出しは禁止とする。

☆ 冬の服装
名札は縫いつけ。（新１年生からは新しい名札になるため、縫い付けはしなくて良い）
制服の下は、白のブラウス・カッターが望ましい。
詰め襟タイプ
標準（早鞆・桜）ボタンを付ける（前５個、袖２個ずつ）。
ベルトは、黒・紺・茶で必ず着用。ラインなど柄物は不可。
ズボンはノータック。

セーラー服タイプ
赤のネクタイを付ける。長さは短くしない。（長さの目安は生徒証明書の長さ程度。）
袖はきちんととめる。
スカート丈は、ひざが隠れてしまう長さ。
標準のベルトが必要。

イ　スタンダードタイプ
☆夏の制服
・上･･･指定する白ポロシャツを着る。ただし、市販のものでも許可する。（市販の場合は、指定するポロシャツと同様なものに限る。
（例：全白のワンポイントがないポロシャツ。裾（ポロシャツの下部）が水平にカットされているもの。）

・下･･･紺ズボン、スカート
・ポロシャツをズボン、スカートから出して着ることを許可する。
ただし、お尻が隠れるほどの丈の長いシャツは禁止とする。
・ポロシャツの下に着るものは標準服に準ずる
・冬服･･･スタンダード型と標準服型を上下合わせることはできない
・夏服･･･スタンダード型と標準服型を上下合わせることはできる。
ただし、つりスカートタイプの時は、シャツを出すことはできない。

２，靴下
・白が望ましい。（ワンポイント・ワンライン可）（黒・紺も可）
・行事や儀式などは、必ず白の靴下（キャラクター以外のワンポイント可）で参加することになっています。
・長さは膝が隠れるような長さは許可できない。くるぶしまでのソックスは許可する。

３，下靴（色指定はなし）
・運動に適したひも靴。（マジックテープも可）
・厚底靴、ハイカット、トレッキングシューズ、長靴など、体育に支障のあるものは禁止とする。

４，上履き
・指定されたものを使うこと。体育館シューズと上履きは兼用です。
・必ず記名をすること（足の甲の部分に記名欄があります）。
・落書きや加工などはしない。

５，防寒具（冬季の指定期間に限り防寒具の着用を認める）
・手袋・マフラー・ネックウォーマー（色指定なし）の使用は登下校時に限り許可する。
・高価なものや派手なものは使用しない。
・校内では使用禁止。
防寒着としてパーカーは事故報告があるため、許可できない。
・セーラー服タイプ･･体操服･カーディガン（黒・紺・グレー・白）黒無地タイツは許可する。
行事や儀式などは、カーディガンを脱いで参加します。

・詰め襟タイプ･･･防寒着は制服の下に着る。（色、形は指定しないが、袖等から見えないように着る）
・スタンダードタイプ･･･防寒着は制服の下に着る。ベスト、セーター、カーディガンを着る（黒・紺・グレー）
・制服の下から体操服や私服のズボンを見えたりしないようにすること。
・ハイネックは許可するが、首全体が隠れるものは許可できない。
・授業中寒い場合はひざ掛けをしてもよい。（大きさは、登下校時に持って帰ることができるように３Wayバッグやサブバッグの中に入る大きさとする）

６，所持品
・所持品には、必ず学年・組・氏名を書く。
・学習に必要のないものや、貴重品などは持ってこない。不要品を持ってきた場合、一旦預かり保護者に直接返却します。
・健康上必要な衛生用品（日焼け止め（無香料）、薬用リップ（無色、無香料）、汗ふきシー　ト（無香料））等は認めるが、化粧品（マニキュア、口紅、ピアス等）は許可しない。但し、衛生用品であってもスプレータイプは事故報告があるため、許可できない。

７，バッグについて
・基本的には３Wayバッグを使用する。
・サブバッグは学校指定または部活動指定を使用する。
・カバンに、落書き、加工はしない。
・キーホルダーなどのマスコットやカンバッジをつける際は、数多くせず（目安３個以内）大きさは生徒証明書の大きさ程度とすること。誰のカバンかわかるようにするためなので、見えるとこにつけること
・授業がない行事の時などには、３Wayバッグまたは学校指定用のサブバッグで登校する。（体育大会・文化学習発表会・社会見学など）※その際は事前に連絡をする。

８，頭髪・まゆげ
・中学生らしいさっぱりとした髪型。【卒業後の進路選択において、不利益なことにならない髪型が望ましい】
例：部分的にのばしたり、部分的に短くしたりするなど変形の髪型はしない。（※ツーブロック、フェード、アシンメトリー、ソフトモヒカンなど）
・パーマ・整髪料・染髪など中学生らしい身だしなみを越えたものについては禁止。
・長髪については目や耳が隠れないようにする。肩にかかる場合は、後頭部にて結ぶこと。（結び方として１つ結びや２つ結びまでとする。三つ編みやおだんごタイプや編み込み等はしないこと。）
・まゆげは整えない。（整えることが必要な場合は、事前に先生に相談すること）
・かっちん止めやヘアピンについては黒、紺とする。個数については限定しないが、必要以上にしないこと。

９，登校時間、欠席、遅刻、早退について
・余裕を持って登校し、８時２５分までに、着席しておく。
・欠席・遅刻の場合は必ず保護者から、学校（担任）へ電話もしくはHPに載っているQRコードを利用したメールにて、連絡してもらうこと。
・遅刻した場合には、直接教室へ行かず、いったん職員室にきて、「今きました」と学年の先生に伝えてから、教室に上がること。
・体調不良やけがなどの早退については、学校の先生が保護者に連絡をしてから早退する。